

平成30年度 事務事業評価シート

事務事業名		さわやかトイレ整備(公衆トイレ)				所管	都市づくり部 土木課			
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	92	計画事業名	さわやかトイレ整備	事業の開始・終了年度				
	長期総合計画体系	[基本目標] II-1. 個性を活かしたまちづくりの推進				[事業開始] 平成16年度				
		[小 柱] (2)快適で利用しやすいまちづくり				[終了予定] 平成31年度				
		[施策] ②だれもが利用しやすいまちづくり								
	根拠法令等	条例・規則	〔法令等名〕		公衆便所の設置及び管理に関する条例					
	事業対象	直接の対象 : 公衆トイレ利用者 最終的な対象 : 同上								
	事業目的	トイレの整備をすることにより、利用者の安全性や快適性の向上を図る。								
事業内容 [29年度]	トイレの3原則である「誰でも」「どこでも」「安心して」利用できるトイレを目指し、改築又は改修による整備を行う。 〔公衆トイレの総数〕…26箇所(H30.3.31現在) 〔整備箇所数(累計)〕…21箇所(H16~H29年度) ※H29年度:小島二丁目交番裏、池之端二丁目 〔整備予定箇所〕…H30年度:改築1箇所(駒形橋際)、改修2箇所(三ノ輪交番裏、龍谷寺脇) ※累計24箇所									
委託の有無	なし	委託内容		なし						
補助金の有無	都									
事務事業の実績	種 別	指標の名称		単位	31年度 目標値	27年度 実績	28年度 実績	29年度 実績		達成率
	活動指標	改築工事		箇所	0	0	0	0	0	-
		改修工事		箇所	2	1	1	2	2	100.0%
	成果指標	整備箇所数(累計)		箇所	26	18	19	21	20	105.0%
		整備率		%	100.0	69.2	73.1	80.7	76.9	104.9%
	決算額 (単位:千円)					27年度		28年度		29年度
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)				13,435		12,079		26,661
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				2,807		3,121		2,986
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				0		0		2,763
		総経費				13,435		12,080		23,898
財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				16,242		15,201		29,647	
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				0		0		0	
	一般財源(区負担額)				16		11		2,003	
前回評価から29年度に改善した事項	なし									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	4	今後、来街者の増加が見込まれる中、施設のバリアフリー化、洋式化など、安心して快適に利用できるトイレ整備の必要性は高い。							
	効率性	3	整備の規模や内容等により年度ごとの事業費は異なっているが、老朽度や利用実態等を踏まえた適切な改修を行っている。							
	手段の適切性	3	高機能の装備や付属品を整備後、修繕や清掃などにより適切に維持管理している。							
目的達成度	4	公衆トイレ利用環境の改善が着実に進んでいる。								
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性				
東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を控え、安心して快適に利用できるトイレ整備の必要性は高い。敷地等の制約もあるため、整備が困難な箇所もあるが、公衆トイレの利用環境の改善は着実に進んでいる。						維持		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		